

第2回 熊本県 中九州横断道路事業調整会議 議事概要

1. 日 時

令和6年4月25日（木）9：00～10：00

2. 場 所

国土交通省 熊本河川国道事務所 4階大会議室

3. 出席者

国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路計画第一課長

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長

熊本県 土木部長

熊本市 都市建設局長

4. 議事概要

○事業中区間の状況

- ・熊本県内における中九州横断道路については、令和6年度は、竹田阿蘇道路の熊本県側において、用地買収や橋梁下部工工事を推進、滝室坂道路において、改良工事やトンネル工事等を推進、大津熊本道路（大津西～合志）において、調査設計を推進、大津熊本道路（合志～熊本）において、用地買収や橋梁下部工工事を推進していく等、引き続き、早期開通に向け事業を推進していく予定。
- ・今年度より新たに事業に着手する大津道路については、調査設計を推進していく予定。
- ・中九州横断道路沿線では、世界的半導体企業であるTSMC社の関連工場が年内の本格稼働に向け準備が進められるなど半導体関連企業の集積が進む一方、周辺地域では更なる交通渋滞も懸念されるなど中九州横断道路の早期整備が求められている。

○熊本県、熊本市からの要望・提案

- ・熊本都市圏の円滑な人流・物流機能を確保する観点から、熊本環状連絡道路についても大津熊本道路の供用に遅れることがないように早期事業化に特段の配慮をお願いする。
- ・大津西IC～下硯川IC間について、有料道路事業を導入し、確実な早期整備を実現していただくよう提案する。

○今後の進め方

- ・事業中区間について、大津熊本道路、大津道路では用地国債を活用した用地買収を推進するなど、国・熊本県等と調整を行っていく。
- ・国と熊本県、熊本市にて情報共有を図りながら、引き続き早期開通に向け事業を推進する。
- ・熊本県、熊本市からの提案事項を踏まえ、有料道路事業を前提とした計画の検討を進める。